

Shinyuri
Jazz Square
vol. 64

昨年96歳で亡くなった
伝説的な
ジャズシンガー

TONY BENNETT

「トニー・ベネット」

そのヒットソングの数々を蘇らせます！



演奏予定曲

霧のサンフランシスコ、The Shadow Of Your Smile (いそしぎ)、
Stranger In Paradise、The Lady Is A Tramp、Fly Me To The Moon

2024

6.21

開場 / 18:30
開演 / 19:00

friday

しんゆりジャズスクエア vol.64

川崎市アートセンター小劇場

[新百合ヶ丘駅北口徒歩3分] 川崎市麻生区万福寺6-7-1 ☎044-955-0107

(全席指定・税込) 発売日:2024年4月22日(月)

一般チケット 3,700円

◎2枚セット券 6,400円

障がい者割引チケット 2,200円 | 電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳/付き添い1名迄同額)
※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。詳細は川崎市アートセンターまで。

◎年間パスポートをご利用のお客様は、追加券を2,700円で販売いたします。
◎20名様以上のご鑑賞は団体割引があります。川崎市アートセンターまでご相談ください。

※発熱や咳など体調に不安のある方はご来場をお控えください。また手指消毒、咳エチケット等にご配慮ください。

年間パスポート
13,500円

(6月公演前までの限定販売、6月公演
完売の場合をのぞく、電話・しんゆり
チケットセンター窓口のみ取り扱い)

主催
川崎市アートセンター
044-955-0107

川崎市市制100周年記念事業
共催：株式会社エアブレイン(マイタウン発行元)、株式会社ブルーラジオ
後援：NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり、「音楽のまち・かわさき」推進協議会



COLORS
FUTURE
ACTIONS
KAWASAKI 100TH

【ボーカル】宮坂 俊行 (みやさか としゆき)

幼少期をアメリカで過ごし、様々な洋楽に触れて育つ。小さい頃から歌うことが好きで、8歳のときに合唱団に所属。成年より本格的に活動を始め、音楽活動の他に役者として舞台やTV出演なども経験する。Aleksandar Novakovic氏、ウリアムス浩子氏、北川とみ氏に師事。確かな歌唱テクニックと叙情的な甘い歌声、甘いマスクでリスナーを魅了している。2017年10月18日ファーストアルバム「CLOSE MY EYES」をリリース。ウリアムス浩子氏をプロデューサーに迎え作品、好評にて、追加生産が決定amazonのJazz、フュージョン総合チャートで4位に入るなど話題を呼ぶ。現在は拠点を名古屋から東京に移し、全国的に活動を広めている。2014年より、かねてより念願だったJazzボーカルとしての活動を本格的に始動する。2015年から2018年Jazzフェスティバル「名古屋Jazz Street」に4年連続出演。2016年、2017年Nagoya Groovin' Summerに出演。2016年10月パナソニック主催のチャリティーコンサートにて、中電ホールに出演。2016年11月岡崎ジャズストリートに出演。2018年、2019年と再出演を重ねる。2017年9月新潟県、松の山温泉 Jazz Streetにて、大トリを務める。2017年東海地方のCBCラジオ、Radio NEO、北海道帯広のFM-JAGA、高音質衛星放送Music Birdなどに「Close My Eyes」を取り上げられ出演。2017年12月FM富山、FM徳島、FM新潟に放送された、小川もこ氏のラジオ番組「MO' COOL JAZZ」に出演。Jazz Japan、Jazz Lifeやオーディオ雑誌、月刊StereopM、無線と実験、月刊誌「月間なごや」にインタビューや「Close My Eyes」について掲載される。2018年1月ドラマ菅原高志と九州を中心に11日間に及ぶツアーを行った。2018年5月アルバム発売を記念した、ウリアムス浩子氏との南青山Body&Soulにおける双頭ライブを盛況のうちに終え、9月7日の単独での公演も満席、盛況に終える。2018年8月吉田栄作Summer Liveにて、Acoustic Duoユニット「キメナイト」としてOpening Actを務める。2018年8月熊本マナカ音楽祭に菅原高志とのバンドで出演。日野皓正氏、ウリアムス浩子氏、Shiho氏、SHANTI氏、柴田敏孝氏、井上銘氏 (STEREO CHAMP)、DON DE DONと同じステージに立つ。2018年9月名古屋のミュージシャンが主催するJazz Festival「Jazz CONNECTION in NAGOYA」にてClose My Eyesレコーディングメンバーで今池ガスホールに出演。2018年11月日本武道館ライブを果たしたバンド、松ヶ下宏之、別所悠二からなる「Bluem of Youth」のコンサートにOpening Actとして出演。2019年4月自身のユニット「KIMENAITO」で六本木Alfieに初出演。2019年6月に名古屋市のちくさ座円形劇場にてキメナイト結成一周年記念コンサートを企画。動員数は250人近くに当日券が販売中止になるなど、盛況に終える。次回は11月12日に同ちくさ座にてアルバム発売記念コンサートを企画。2021年3回目のコンサートを行い、今回も盛況に終えた。2019年10月25日26日、2020年と、2年連続で「阿佐ヶ谷Jazz Street」にて、阿佐ヶ谷地域区民センターに出演。2019年12月読売テレビ「ビーチCAFE」年末特別放送にゲストとして出演。2020年1月12日にメインボーカルとギターを務める。アコースティックDuoユニット「KIMENAITO」のFirst Album「Colors of Covers」が発売。プロデューサーに松ヶ下宏之氏を迎えての作品となるレコ発ツアーとして、東京、神奈川、北陸、中部、東海、関西、四国、九州などを回る。2020年新しくInstagramやFacebookでのライブ配信を開始する。2022年4月よりインググループの事務所に所属、関西に拠点を移し準備期間に入る。2023年より演奏活動を再開し、2023年中2nd Albumの発売を予定している。2023年6月よりNew Yorkに短期留学。現地で演奏を重ね、現地のミュージシャンとの親交を深める。2023年12月2nd Album「Love Is Here To Stay」の発売が決定。関東、関西、中部、北陸でのリリースツアーが決まっている。



【ピアノ】小沢 咲希 (おざわ さき)

1995年9月11日生まれ、東京都八王子市出身。3歳よりクラシックピアノを習い、15歳でGene Harrisのアルバム「Tribute to Count Basie」に衝撃を受けジャズピアノを始め。16歳よりユキ・アリマサ氏に師事し洗足学園音楽大学ジャズコースを卒業する。在学中より都内を中心に様々なミュージシャンと演奏活動を行い、自身のバンドでも多数のジャズフェスティバルに出演。大学卒業と同時に老舗ジャズクラブAlfieで小沢咲希トリオのライブを行い、現在もAlfieを含め関東を中心に様々なミュージシャンとのライブを精力的に行っている。2022年、国際ジャズデーに放送される配信番組「Main Stream of Jazz Auditoria online」に出演。また同年9月、日本橋・浜町「SESSION」にて行われたソロピアノライブは大きな注目を集め、現在注目のスポット恵比寿・BLUE NOTE PLACEのプレス向けオープニング・レセプションに出演。その後も同クラブには自身のトリオで定期的な出演を重ねている。また、2023年3月にはポーランドのジャズクラブVertigoにてSaxプレイヤーAdam Pieronczykと共演するなど、ワルシャワ/他2都市を訪れたドキュメンタリー番組が4月30日開催の JAZZ AUDITORIA online を2023年6月6日オリジナルの楽曲を中心に制作したデビューアルバム「Cheers!」がReBorn Wood Labelより発売され、同年8月Cotton Club Tokyoでのリリースライブを成功に収める。MUZAジルバスターコンサート2023では東京交響楽団を中心とするMUZAジルバスター管弦楽団と共演、また2023年12/31(日)23:00には「Monst公式YouTubeチャンネル」より「Monst Music Night '23~'24」で主演を務め話題を集めた。



【ベース】佐瀬 正 (さぜ ただし)

12才の頃よりエレクトリックベースを弾き始める。1991~1997年の間にNYへ留学、1998年にはベテランのピアニスト、デューク・ジョーダンと、1999年にはアンドレ・プレヴィン指揮とピアノでのNHK交響楽団の定期公演にて大坂昌彦 (Ds) と共に共演。レコーディングではピアニスト進藤陽悟プロデュースの二胡奏者のヤンヤンの2003年に順次リリースされた1st、2ndアルバムともに参加。また歌手の中島啓江のバックバンドを務め、二胡奏者のウェイウ・ウーとの共演などジャズのみならずポップス、フォーク、ロック、クラシック音楽等、精力的に活動している。作曲家としても2000年7月に弦楽合奏曲「I Sings Your Song」を発表、初演。オルフ室内合奏団、麻生フィルハーモニー管弦楽団、多摩管弦楽団に所属。



【ドラム&ボーカル】利光 玲奈 (としみつ れな)

埼玉県出身。ソプラノ歌手である母の影響により、幼い頃から音楽に親しんで育つ。埼玉県立大宮光陵高校音楽科卒業。打楽器専攻としてクラシックの音楽教育を受ける。スネアドラム、マリンバを村本寛太郎氏、鷹野香緒里氏に師事。大学からジャズドラムに転向。洗足学園音楽大学ジャズコースに入学生し、ジャズドラムを大坂昌彦氏、原大力氏に師事。学内のライブにて、向井滋春氏 (tb)、エリック宮城氏 (tp)、伊藤君子氏 (vo) と共演。大学在学中に、六本木アルフィーや南青山ボディアンドソウル、銀座スウィングなどの老舗ジャズクラブに出演を果たす。2018年3月、洗足音楽大学を首席で卒業。同時に卒業研究優秀者に選出される。同年9月、タモリ氏の主催するヨットレース、タモリカップに初参加。マリンセラーズでスネアドラムを演奏。2019年2月、話題を呼んだホリエモン万博に出演。2019年6月、オランダのConservatorium van Amsterdamで行われたKeep an eyes summer jazz workshopに参加。Tineke Postma氏 (as)、John Riley氏 (ds)、Dick Oatts氏 (as)、Ben Van Gelder氏 (as) 等に指導を受ける。Amsterdam Blue Noteに出演。2019年10月公開の映画「駅までの道をおしえて」の劇中音楽を担当。現在、中村誠一氏 (ts)、谷口英治氏 (cl)、大友義雄氏 (as)、天野丘氏 (gt)、田中葉緒子氏 (pf)、岡崎正典氏 (ts) などのバンドに加入。サイドメンだけでなく、自身のリーダーライブも定期的に開催しており、首都圏を中心に精力的に活動中。



【ギター】田辺 充邦 (たなべ みつくに)

10歳からギターを始め、高校時代からジャズに傾倒しジャズギターを宮之上貴昭氏に師事。1985年からプロとしての活動を開始し、1988年に渡米。ニューヨークを中心に多数のミュージシャンとセッションを重ねる。1999年、岸ミツアキトリオで、カリフォルニア州・コンコードジャズフェスティバルに出演。カウントベイシーオーケストラ、ローズマリークルーニー、マンハッタン・トランスファーなどと同じステージに立つ。阿川泰子 / 八代亜紀、森口博子、岸ミツアキ / LOVE NOTES等、ライブやCD・DVDなどのレコーディングセッションにも数多く参加。LOVE NOTESではTV番組のアレンジやCMソングの提供、CMにも出演。PPMのPaul StookeyとLAでレコーディング。テナーサクスのスコット・ミルトン、ハリー・アレックス・ピアニストのノーマン・シモンズのツアーに参加。スコット・ミルトン、ピアニストのジョン・パンチとのレコーディングにも参加。八代亜紀のジャズアルバム、夜のアルバム、夜のつづきの二枚でギターを担当。香港のアーティストVincy ChanやKwongorのレコーディングに参加。アレンジとギターで参加した楽曲「東京は夜の7時」が東京オリンピック2020閉会式のフラッグ・オーバー・セレモニーで使用され好評を得る。最近では映画BLUE GIANTの劇中音楽とサントラに参加。また教則本の出版や音楽雑誌の試奏レポート、ラジオ番組のパーソナリティーと他分野で活躍。ビンテージギターのコレクターとしても有名。最近ではSignature Model Yamaoka guitar MT17を使用。2004年リーダーアルバム、Bernie's Tune をスキップレコードより発売。チェロとギターのユニット田辺商店でBoss Cradle、Get on a swing を発売。ウェス・モンゴメリー、パーニー・ケッセル、フレディ・グリーン、などを敬愛し、ソロギターからビッグバンドのアンサンブルに至るまで、幅広いスタイル をこなすプレイヤーとして定評がある。



川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

新百合ヶ丘駅 北口徒歩3分

※駐車場はございません。

2024年度のラインナップ

※全日程19:00開演 (18:30開場)
※企画・日程は変更になる場合がございます。

vol.65 2024年 9月20日 (金)
【昭和音楽大学 ジャズコース Presents】 珠玉の映画音楽を日本人離れした
ファルセットボイスのDAISUKEがお洒落なAORやJAZZにアレンジ!
学生とのコラボレーションもご期待ください!

vol.66 2024年 11月8日 (金)
ハモンドオルガンのファンキーなサウンドをしんゆりで オルガンジャズと言はばこの人ジミー・スミス。スタンダードからファンキーなジャズまでハモンドオルガンのサウンドをお楽しみください

vol.67 2025年 1月17日 (金)
天才作曲家デューク・エリントン特集 ミュージシャンや編曲家達から愛された
天才作曲家エリントンのナンバーを歌と演奏でお楽しみいただけます

vol.68 2025年 3月7日 (金)
しんゆりがブラジルに! ジョビン&ジルベルトナイト ポサノヴァのレジェンド、アントニオ・カルロス・ジョビンとジョアン・ジルベルトに魅せられて! ブラジル音楽に浸っていただけます

[Web サイト]

- 川崎市アートセンター <https://kawasaki-ac.jp/>
電子チケット (web販売のみ) ご希望の方は引取り方法で「チケットれすQ」をお選びください。

[窓口販売]

- マイタウンチケットセンター
新百合ヶ丘マプレ1F「しんゆり写真工房 彩」内
新百合ヶ丘駅南口徒歩3分
平日9:00~19:00 土日祝10:00~19:00 (毎月第3水曜除く)
- しんゆりチケットセンター (川崎市アートセンター内)
新百合ヶ丘駅北口徒歩3分
9:00~19:30 (毎月の施設点検日除く)

[電話予約]

しんゆりチケットセンター ☎044-959-2255
9:00~19:30 (毎月の施設点検日除く)

